



1. 元気・やる気

- 睡眠を十分とる
- 生活リズムを整える

学習習慣が身に付くには、「早寝・早起き」や「朝食をしっかりとる」といった基本的な生活習慣が大切です。

2. ほめて・認めて・励ます

- 「よくできたね」
- 「このごろがんばってるね」

子どもは、「もっとよくなりたい」、「もっとできるようになりたい」という気持ちをもっています。少しでも「できた」ことを認めることで、子どもの学ぶ意欲や「自分もやれるんだ」という気持ちが伸ばせます。

4つのポイント！

3. 学習しやすい環境をつくる

- 学習する時間をつくる
- 学習する場所の環境をつくる

子どもが学習する場所のテレビなどを消して、**学習に集中しやすい環境**をつくりましょう。子どもと、**テレビやゲームについての約束**をつくり、守らせることも大切です。

4. 見守る、一緒に学習する

- 学校での様子に関心を持つ
- いっしょに読書する

お家の方の関心が自分に向いているかどうかは子どもにも伝わります。また、「自分が習った時とは違っているの・・・」「難しい・・・」という声もよく聞きます。「勉強を教える」ことよりも「**勉強をしている姿を見守る**」ことが大切です。がんばっている姿を認め、やさしく背中を押してあげることが大切です。

「家庭学習」をがんばると・・・



1. 習ったことをわすれません。 学校で学習したことを家庭で復習することで、定着を図ることができます。

2. 学ぶ習慣が身に付きます。

毎日決めた時間に家庭学習をすることにより、「おもしろい！」と感ずることができるはずです。

3. テレビ、ゲーム、携帯・スマートフォンと学習の切り替えができるようになります。

家庭学習の最大の強敵は、テレビ、ゲームなどです。これらを見たり、使ったりする時間と「学習意欲・学習態度」とは、密接に関連しています。テレビなどの誘惑に打ち勝ち、我慢強さ、根気、集中力を養うために家庭学習をがんばりましょう。親子で「読書」をする機会も持てるはずです。

4. 家族でのふれあいの時間が増える。

音読を聞いてあげたり、分からないところを一緒に考えたり、調べたりすることで、家族のふれあいができます。学校からの配付物にも目を通してあげてください。



◎まずは、宿題をていねいにする習慣をつけましょう！



令和2年度 家庭学習チェックシートの結果（◎をつけた割合）

○早寝早起きができている	低学年→41%、中学年→36%、高学年→32%
○工夫して体を動かして運動（遊び）をしている	低学年→68%、中学年→61%、高学年→61%
○学校の宿題をきちんとしている	低学年→89%、中学年→86%、高学年→82%
○家での自分の仕事（役割）をきちんとしている	低学年→45%、中学年→60%、高学年→53%

今年度も「◎」がたくさんつけられるようがんばろう！